

オニオンリング (昆布酸252)

昆布酸252は、天然の海藻から抽出した高分子多糖類「アルギン酸」を主体とする増粘安定剤製剤です。

昆布酸252に配合されたアルギン酸は、Caイオンによって加熱・冷却をすることなくゲル化し、あるいは物質どうしを結着させる働きがあります。この性質を応用して、オニオンリングのような「再成型食品」の加工をすることができます。

アルギン酸とカルシウム塩を利用して作られたゲルは熱に対して安定で、高温の油で加熱しても結着効果は失われません。

オニオンリングの処方例

オニオンパウダー	15.7 %
昆布酸252	1.2 %
塩	0.1 %
水	83.0 %
	100 %



1. 昆布酸252、塩、および少量のオニオンパウダー(処方中の1/10)を予備混合しておきます。
2. 水に#1の粉を加え、約10分間よく攪拌して溶解させます。
※ママコができないよう、強く攪拌してください。
3. 残りのオニオンパウダーを#2に加え攪拌します。
4. #3を約1時間静置し、膨潤させることによってオニオンペーストが得られます。
5. 得られたオニオンペーストをリング状に成形し、5%塩化カルシウム水溶液に漬けてゲル化させます。
※塩化カルシウムに漬ける時間はリングの太さによって調整します。通常5分から15分程度です。
6. 塩化カルシウム水溶液から取出したオニオンリングを水に浸して余分な塩化カルシウムを洗い流します。
7. #6に衣をつけます。
8. そのまま油で揚げるか、または冷凍保存して調理時に油で揚げます。

食品への表示

昆布酸252は、天然の海藻から抽出したアルギン酸を主体とする増粘安定剤製剤です。

食品への表示例) ゲル化剤 (増粘多糖類)